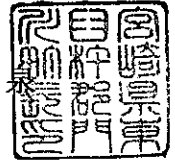


門発第 8-35 号
平成 19 年 5 月 1 日

国土交通省
道路局長 殿

門川町長 曾川



中期的な計画の作成にあたっての意見の提出について（回答）

標記の件につきまして、下記のとおり回答いたします。

記

・ 重点化を進める上で特に優先度の高い政策

- 1) 東九州自動車道は、九州の高速自動車国道のネットワークを形成し東九州地域の産業、経済、文化の振興と均衡ある発展を図り、また、交通混雑の緩和、輸送時間の短縮など沿線諸都市の生活向上、活性化に資するために必要不可欠な路線です。

今回、東九州自動車道の門川～都農間については、完成予定年度が公表されましたが引き続き、大分県までの区間においても早急な整備をお願いしたい。

又、九州横断自動車道の早急な整備、あわせて国道や県道など一般道路の整備改良を含めた循環型交通網の整備が必要である。

・ 効率化を徹底的に進める上で重視すべきこと

- 1) 都市部と地方部では意見の出し方が違う、高速自動車道が整備されていないところについては道づくりの必要性、重要性について、地方の意見をベースに議論すべきである。
- 2) 今後、町における産業、経済、文化の振興の発展に寄与するため、早い時期における高速道建設へ向けてのスケジュールの提示をお願いしたい。
- 3) 行政区域の境界において、道路の整備状況が大きく違うところがある地方道に関しても近隣市町村と一体的な交通網の整備を図るため、協議会等の設置が必要である。

・ その他、道路政策や道路の整備・管理全般に関するご意見

- 1) 道路交差点における道路及び信号機など、施設の管理者が違うため十分な安全対策が図れない部分があるため、道路と一体化した安全対策が必要である。(県道、土々呂日向線船越地区)
- 2) 県道、遠見半島線は門川から延岡に至る景観豊かな海岸線にあり四季を通じ観光を兼ねた車の通行も多い。しかしこの路線は、まだ未改良で狭隘な部分が多く、早急な整備をお願いしたい。
- 3) 国道388号は国道10号線からの起点になる上町～小園区間においては、県道土々呂日向線及びJRと交差しており、交通量の増加により慢性的な交通渋滞や事故発生の恐れ等が常に懸念されていることから早急な全線整備をお願いしたい。
- 4) 今後、必要な財源確保をお願いするとともに、中期計画で位置づけしていただき早急な整備をお願いしたい。